

公益財団法人東北活性化研究センター

植物工場セミナー in 新潟

～植物工場の実態と今後の市場展望～

気象条件に左右されにくく、生産性の向上と安定供給が可能な植物工場は、農業の六次産業化や東日本大震災後の被災地復興支援の手立てとして企業の参入が相次いでいる反面、電気代、空調費などの生産コスト、栽培品目の多様化・高付加価値化、一定品質の物を量産化するための技術の確立、販路の開拓など、多くの課題があるといわれています。

公益財団法人東北活性化研究センターでは、企業等が植物工場に関わる設備・生産技術や販路開拓の動向について理解を深め、今後の参入を考える機会として、標記セミナーを開催致します。

日にち：平成 26 年 2 月 1 9 日（水）

時 間：13：30～16：30（受付開始 13：00）

場 所：新潟県工業技術総合研究所 講堂

（〒950-0915 新潟市中央区鏡西 1 丁目 1 1 - 1 TEL025-247-1301）

プログラム

1. 「植物工場(太陽光利用型、人工光型)の技術開発と将来展望」
2. 「低カリウム野菜の開発と販路開拓」
3. 「イオンが求める農産物」

後 援：新潟県、公益財団法人にいがた産業創造機構

参加費：無料（事前申込制 定員 80 名）

～申込方法～本票裏の参加申込欄に必要事項を記載いただき、FAX 又は E メールにて担当者宛まで送信ください。

（申込〆切日：平成 26 年 2 月 12 日（水））

※定員になり次第、締め切らせていただきます。

「植物工場(太陽光利用型、人工光型)の技術開発と将来展望」

千葉大学大学院園芸学研究科 教授 後藤 英司 氏

1983年東京大学農学部卒業。1986年東京大学農学部助手、1997年東京大学農学生命科学研究科助教授等を経て、2005年千葉大学大学院園芸学研究科教授、現在に至る。専門は、園芸施設内の環境調節工学、植物工場における生育制御、植物工場を用いた薬用植物・医療用遺伝子組換え植物の生産、など。受賞は、論文賞2件(生態工学会、日本農業気象学会)、学術賞3件(日本農業気象学会、日本植物工場学会、日本生物環境工学会)、など。

「低カリウム野菜の開発と販路開拓」

会津富士加工株式会社 代表取締役社長 松永 茂 氏

明星大学理工学部卒。1978年富士加工株式会社会津工場(現会津富士加工株式会社)入社。取締役事業部長、常務取締役等を経て、2013年6月代表取締役社長に就任、現在に至る。半導体製造を中心に事業を行ってきたが海外進出等で衰退したため、2010年10月閉鎖型植物工場でのレタス生産を開始。2012年2月からは腎臓病患者向け低カリウムレタスの栽培に着手。1日200株を生産し、関東地方の百貨店で販売しているほか、病院やレストランのメニューに取り入れられている。現在、自身が発明した「低カリウム含有野菜及びその栽培方法」について特許出願中。

「イオンが求める農産物」

イオンリテール株式会社 食品商品企画本部 農産商品部 部長 室井 英男 氏

1987年入社。2004年関東カンパニー食品商品部 農産MGR、2008年関東カンパニー新潟商品部 部長、2009年関東カンパニー北関東商品部 部長等を経て、2011年食品商品企画本部 農産商品部 部長。現在に至る。

-----参加申込書-----

送信先 公益財団法人東北活性化研究センター地域・産業振興部 担当:木村 宛
FAX 番号 022-225-0082 E-mail:chisan@kasseiken.jp

企業名		
送信者	所属・役職	氏名
連絡先	TEL	FAX E-mail
参加者	所属・役職	氏名
	所属・役職	氏名
	所属・役職	氏名